

序 文

昨今我が国では、「特殊教育」から「特別支援教育」へと、障害のある子どもの教育が大きな変化を遂げようとしています。そしてそのための制度整備も着々に行われ、障害のある子どもの教育のみならず、小・中学校等も含めた教育の分野全体が大きく変わりつつあることが実感されるようになりました。他方、教育の実践現場では周囲の具体的な変化の多様さや急激さにとまどいや不安を隠せない部分も多くあることは確かです。

その要因の一つとして、私たち自身が具体的な個々の変化に対して、依って立つ身近な観点からその変化を捉えようとしてしまう、ということが挙げられましょう。

しかし、一旦そのような捉え方を変えて国際的な視野に立ってみると、それら変化の意味がかなり明確に見えてくる部分が多いのではないかと、思われます。なぜならば、それら変化の背景には、国際レベルからみた多分野にわたる動向とかなり密接に連動している部分が多いからです。

今、日本では様々な分野において「国際化」ということが叫ばれていますが、障害のある子どもの教育に関して、改めて国際的な視野から日本の現状を捉え直してみることが今後重要となってくるのではないのでしょうか。

以上のような意味からも、この「世界の特殊教育XX(20)」は従前以上に国内における関係者の方々にお読み頂けますよう努力して参りたいと思います。

この「世界の特殊教育XX(20)」が、我が国はもとより、世界各国における障害のある子どもの教育の発展に寄与できることを願って本書を発行致します。

平成18年3月

企画部国際交流担当
総合研究官

笹 本 健

目 次

序文	笹本 健	
第一部 アジア・太平洋特殊教育国際セミナー報告		
1. 第25回アジア・太平洋特殊教育国際セミナー報告	笹本 健	1
2. 日本国カントリーレポート —知的障害のある子どもの指導の工夫および教育環境の整備—就労をとおした社会への積極的な 参加をめざして—	小塩 允護	3
第二部 日韓特殊教育セミナー報告 第5回日韓特殊教育セミナー報告	中村 均・渡邊 章・大杉 成喜	15
第三部 文部科学省在外研究員報告		
1. 米国における読みの指導に関する研究の動向 -The Three-Tier Reading Model	海津 亜希子	21
2. ICF及びICF version for Children and Youth (国際生活機能分類児童青年期版)を巡る動向	徳永 亜希雄	29
第四部 国際会議・国際調査報告等		
1. 国際セミナー「PISA研究におけるフィンランド」に参加して 基礎教育 (Basic Education) のにおける学習支援と生徒保護 (Welfare) -	徳永 豊	37
2. 「障害、困難、社会的不利のある生徒—カリキュラムへの接近と機会均等の統計とその指標—」 第13回、第14回会議に参加して ……大崎 博史・徳永 豊・新井 千賀子・中澤 恵江		43
3. 2005年度 韓国特殊教育院国際セミナー参加報告	田中 良広	47
4. 障害のある子どもの就学手続きに関する国際比較 - 国連障害者の権利条約検討の動向に関連して - ……企画部国際比較・国際比較研究対応チーム		55
第五部 特集		
1. ベルギー・ブラッセル日本人学校への教育相談	廣瀬 由美子	67
2. 外国に在住する日本人子女に対する教育相談支援	滝坂 信一	73
第六部 自由投稿		
1. フィンランドにおける障害のある子どもの教育と職業教育 ……徳永 豊・齋藤 宇開		77
2. イタリアにおける視覚障害児者のための絵画鑑賞の取組	大内 進	83
3. S.E.S.S.A.D. (Services d' éducation spécialisée et de soin à domicile) とフランス特殊教育の最新の話 ……棟方 哲弥		101
4. 韓国教育人的資源部作成「特殊教育年次報告」	大杉 成喜	105